

# 日高軽種馬たより

## HBA

日高軽種馬農業協同組合

☎0146-22-2258 FAX 22-3452

令和4年7月10日

# 390

第 号

## 三石軽種馬1歳馬育成管理品評会 開催

6月7日、みついし農業協同組合・三石軽種馬生産振興会主催による第64回三石軽種馬1歳馬育成管理品評会が開催された。予報では雨天も心配されたが3年振りの開催を祝うかのような好天に恵まれ、初夏の過ごしやすい陽気のなかJRA日本中央競馬会日高育成牧場・石丸睦樹場長、(公社)日本軽種馬協会静内種馬場・遊佐繁基場長の両名審査員をはじめ、関連団体の関係者や各牧場従業員らなどが出陳者の飼養先を巡回した。

今回出陳されたのは牡馬・牝馬各9頭の計18頭。各飼養者で丁寧に手入れされた各馬は、大勢が見守る緊張感のなかハンドラーと息の合った歩様展示を披露した。

厳正な審査の結果、最優秀賞にはサラブレッド牡の部はシャインオーラの2021(尙下屋敷牧場)、サラブレッド牝の部はセラフィーヌの2021がそれぞれ輝いた。(各賞の結果については下部参照) また、審査員外での投票において決

定される「みんなが選んだ馬大賞」は同票数でローズシュクレの2021(折手牧場)と、ミルクトールルの2021(尙山際牧場)の2頭が受賞となった。

審査員代表を務めた石丸睦樹場長は「馬の成長、形、脚元のコンフォメーション、手入れや蹄の管理、ひき馬、展示の場所といったところも含めて総合的に審査させていただいて甲乙付けがたい品評会でした。三石の生産者の方々は中期育成やセリに向けてのひき馬の練習を自らされている方が多いですが、以前と比べても全体的に高レベルだと感じました。こうした努力の積み重ねがあるからセリでも良い成果をあげられているのだと思いますし、競走馬としても成功するような取組みをされているのだと感じました。今日は楽しく、気持ちよく馬を見させていただいて本当にありがとうございました。」と講評した。

部門・成績		馬名	父	母の父	出陳者
牡の部	最優秀賞	シャインオーラの2021	エビファネシア	キングカメハメハ	下屋敷牧場
	優秀賞	セイクリッドフレイム2021	バトルプラン	Rahy	平野牧場
	優良賞	パーミスキャットの2021	ビッグアーサー	Storm Cat	土田農場
	ベストタートンドアウト賞	シャインオーラの2021	エビファネシア	キングカメハメハ	下屋敷牧場
牝の部	最優秀賞	セラフィーヌの2021	ルーラーシップ	ネオユニヴァース	山際牧場
	優秀賞	ローズシュクレの2021	ミッキーアイル	スマートファルコン	折手牧場
	優良賞	フォトジェニックの2021	リアルスティール	Sinndar	築紫 洋
	ベストタートンドアウト賞	ローズシュクレの2021	ミッキーアイル	スマートファルコン	折手牧場



最優秀賞に輝いた2頭 左：シャインオーラの2021 右：セラフィーヌの2021  
(写真提供：JAみついし)

<p>組員各位</p> <p style="text-align: right;">令和4年7月1日</p> <p style="text-align: center;">日高軽種馬農業協同組合</p> <p>当組合の総代の任期が6月30日で満了となり、いずれの選挙区とも総代候補者の数が選挙する総代の定数を超えなかったため、全員無投票で当選が決定しましたことをご通知申し上げます。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>総代任期 令和4年7月1日～令和7年6月30日</p> <p>総代定数 160名</p>		<p>小泉 星輝 (有)小泉牧場</p> <p>小泉 学 (同) 小泉学</p> <p>小松 隆弘</p> <p>五丸 忠雄 (有)五丸農場</p> <p>高橋 忍</p> <p>武田 修一</p> <p>対馬 正</p> <p>津田 英紀 津田牧場</p> <p>中川 信幸 (有)オリエント牧場</p> <p>長浜 大介 (有)アサヒ牧場</p>	
<b>総代名簿</b>		<p>中川 欽一</p> <p>中野 将大 (有)ナカノファーム</p>	<p>中本 隆志</p> <p>橋本 浩 (株)ハシモトファーム</p>
<b>第1 平取地区総代 (定員4名)</b>		<p>長谷川 慈明 (有)碧雲牧場</p> <p>原田 博樹 原田ファーム</p> <p>坂東 進 坂東ファーム</p> <p>藤本 拓哉 藤本ファーム</p> <p>古川 薫 厚賀古川牧場</p> <p>法理 敦夫</p>	<p>平山 博幸 平山牧場</p> <p>細川 博之 細川農場</p> <p>前川 隆範</p> <p>的場 誠志 的場牧場</p> <p>三村 卓也</p> <p>村上 博将 村上牧場</p> <p>山岡 和裕 山岡ファーム</p> <p>芳住 鉄兵</p> <p>吉田 清孝 (有)ヒカル牧場</p>
<p>赤石 孝一郎 (有)赤石牧場</p> <p>高橋 朋秀 (有)川向高橋育成牧場</p> <p>船越 伸也</p> <p>船越 英樹 (農法)協栄組合</p>	<p>坂東 進 坂東ファーム</p> <p>藤本 拓哉 藤本ファーム</p> <p>古川 薫 厚賀古川牧場</p> <p>法理 敦夫</p>	<p>前川 隆範</p> <p>的場 誠志 的場牧場</p> <p>三村 卓也</p> <p>村上 博将 村上牧場</p> <p>山岡 和裕 山岡ファーム</p> <p>芳住 鉄兵</p> <p>吉田 清孝 (有)ヒカル牧場</p>	
<b>第2 門別地区総代 (定数35名)</b>		<p>細川 隼人 (有)細川牧場</p> <p>本間 充 (有)本間牧場</p> <p>榎本 一雄 (有)榎本牧場</p> <p>増尾 秀樹 増尾牧場</p> <p>松岡 佑宜 アイズスタッド(株)</p> <p>三浦 明 (有)三浦牧場</p> <p>三宅 正弘</p> <p>門別 貴紘 (株)門別牧場</p> <p>門別 正</p> <p>門別 尚省</p> <p>矢野 琢也 サンバマウンテンファーム</p> <p>若林 順一</p>	<b>第4 静内地区総代 (定数30名)</b>
<p>石原 幸範 石原牧場</p> <p>伊藤 真継 (有)いとう牧場</p> <p>川端 正博</p> <p>木村 敬生 (有)新生ファーム</p> <p>木村 貢 木村牧場(有)</p> <p>倉見 利弘 倉見牧場</p> <p>白井 岳 (株)白井牧場</p> <p>白瀬 盛雄</p> <p>高橋 司 (有)B.C.S</p> <p>高柳 隆男</p> <p>高山 正登 (有)高山牧場</p> <p>田端 修 タバタファーム</p> <p>道見 忠信 (有)道見牧場</p> <p>戸川 洋二 戸川牧場</p> <p>戸館 万明</p>	<p>榎本 一雄 (有)榎本牧場</p> <p>増尾 秀樹 増尾牧場</p> <p>松岡 佑宜 アイズスタッド(株)</p> <p>三浦 明 (有)三浦牧場</p> <p>三宅 正弘</p> <p>門別 貴紘 (株)門別牧場</p> <p>門別 正</p> <p>門別 尚省</p> <p>矢野 琢也 サンバマウンテンファーム</p> <p>若林 順一</p>	<p>荒木 貴宏</p> <p>荒谷 輝和</p> <p>飯田 正剛 (有)千代田牧場</p> <p>池田 博幸 池田スタッド</p> <p>及川 ミツ子</p> <p>大滝 康晴</p> <p>岡田 隆寛 (有)目名共同トレーニングセンター</p> <p>小倉 光博</p> <p>片岡 拓章 (有)カタオカステーブル</p> <p>神垣 道弘</p> <p>酒井 秀紀 サカイファーム</p> <p>坂本 智広</p>	
<b>第3 新冠地区総代 (定数24名)</b>		<p>石田 正胤 (有)石田牧場</p> <p>岩見 晴一 (有)岩見牧場</p> <p>上井 武光 (有)カミイスタット</p>	

佐竹 学		幌村 祐司	幌村牧場	惣田 英幸	
田中 実	(有)真歌田中牧場	前川 勝春		高野 薫	(有)高野牧場
友田 康司	(有)友田牧場	前田 宗将	(株)前田ファーム	高村 祐太郎	(有)高村牧場
中田 浩美		村上 英範	(有)村上牧場	田中 駿	田中スタッフ
西村 和夫	西村牧場	元茂 修一		谷川 彰久	(有)日進牧場
野坂 真	(有)野坂牧場	山際 景路	(有)山際牧場	谷口 幸樹	(有)谷口牧場
橋本 孝博	(有)田原橋本牧場	山野 知彦	山野牧場	富岡 秀信	(有)まるとみ富岡牧場
畠山 史人	(有)畠山牧場	米田 静江	(有)米田牧場	中島 雅春	(有)中島牧場
八田 勝彦	八田ファーム	第6 荻伏地区総代 (定数14名)		中脇 栄	
服部 健太郎	(有)服部牧場	秋場 清隆	秋場牧場	信岡 幸則	(有)信岡牧場
藤川 尚貴	藤川ファーム	市川 孝司	(有)市川牧場	松田 直彦	(有)絵笛牧場
藤沢 澄雄	(有)藤沢牧場	市川 正人	市正牧場	宮内 慶	(有)宮内牧場
藤原 俊哉	(有)フジワラファーム	小林 正仁		本巢 克彦	(有)浦河日成牧場
前田 忍	前田牧場	近藤 聡明	(有)ヒダカファーム	本巢 聡	モトスファーム
増本 一廣	(有)増本牧場	高岸 順一		吉田 貴俊	(有)金成吉田牧場
松田 大地	(有)松田牧場	竹田 辰紀	(有)バンブー牧場	第8 様似地区総代 (定数6名)	
三木田 尚大	三木田牧場	廣田 恒行	(有)王蔵牧場	猿倉 修	(有)猿倉牧場
矢野 亨憲	(有)矢野牧場	福岡 雅樹	フクオカファーム	清水 孝志	清水スタッフ
第5 三石地区総代 (定数23名)		伏木田 修	(有)伏木田牧場	辻 陽	(有)様似共栄牧場
小河 豊水		藤春 修二		富田 恭司	
片山 寿郎	(有)片山牧場	三好 雅英	(有)三好牧場	中村 和明	(有)スイートファーム
加野 英樹	(有)加野牧場	村中 十司信	村中牧場	能登 浩	
下屋敷 千尋	下屋敷牧場	山田 盛文	(有)エムエム、ヤマダ ファーム		
城地 芳信	城地牧場	第7 浦河地区総代 (定数24名)			
田上 徹		大柳 耕司	(有)浦河育成牧場		
竹内 良一		岡部 和宏	(有)岡部牧場		
築紫 洋		岡本 昌市	オカモトファーム		
土田 陽司	土田ファーム	鎌田 正信	(有)杵白牧場		
土居 正芳	土居牧場	川越 祐樹	(株)川越ファーム		
萩沢 俊雄	富沢萩沢俊雄牧場	木戸口 篤夫	(有)木戸口牧場		
橋本 義次	(有)三石橋本牧場	久保 昇			
原口 厚三	(有)三石ファーム	江谷 財持	江谷牧場		
久井 直彦	ヒサイファーム	酒井 一馬	(有)酒井牧場		
平野 謙二	(有)平野牧場				

## 〈 重 要 〉 セレクションセール 新型コロナウイルス感染拡大防止対策等について

### 【 購買登録について 】

- ・事前に購買登録をいただいた方のみのお入場といたします。
- ・購買登録は事前登録（7/11(月)まで）のみとし、当日の購買登録はいたしません。  
※ 入場者の把握をするため、お早めの登録にご協力願います。
- ・購買登録者1名に対し、随行者2名とします。
- ・事前登録時に、来場者確認書(来場者名・連絡先)に記入のうえ、提出をお願いいたします。  
※ 入構章は事前に来場代表者様へ送付させていただきます。当日は忘れずに入構章をご持参願います。

### 【 市場施設内における注意事項 】

- ・市場の公正確保、セール参加者に対するプライバシー保全の観点から、以下の行為を禁止いたします。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。
- セールの様子(北海道市場が配信する映像・音声を含む)を撮影し、これを中継・配信する行為
- 商業目的で、場内施設・上場馬・来場者・関係者・その他セールの状況を撮影する行為

### 【 施設内における3密回避および感染防止対策 】

- ・セールエリアへの入場口を限定し、入場前に「検温」を実施いたします。
- ・会場入場時の手指消毒にご協力をお願いいたします。
- ・セールエリア内では必ずマスク着用をお願いいたします。
- ・飲食や喫煙時など、マスクを外す場合は、短時間・少人数で、会話を控える等、感染リスクを下げるようにしてください。
- ・各所に「ソーシャルディスタンス」を設けます。
- ・3密回避のため、来場者が多数おられる場所には極力近付かないようお願いいたします。
- ・換気のため、会場内の窓や出入り口など開放いたします。  
※ 暖かい服装をお持ちのうえお越しくください

### 【 その他 】

- ・発熱、咳、その他新型コロナウイルス感染者特有の症状がある方、体調のすぐれない方は、ご来場をお控えください。
- ・一般来場者の入場はお断りいたします。
- ・開設者職員、運営に携わるスタッフは、毎朝の検温、体調確認、マスク着用にて対応させていただきます。

**「コロナ対策を行いながら現地に来場いただく通常開催で行うせり(※やむを得ず来場出来ない購買者へは、WEBサイトを利用したオンラインビッドシステムによるせり上げを行う方法。）」での開催をご案内しております。**

## JRA札幌競馬場ブリーダーズボックス（生産者席）の利用方法について

JRA札幌競馬場のご厚意により、レース開催日に限り生産者用観覧席「ブリーダーズボックス」が設けられております。下記の運用方法をご熟読の上、お申し込みください。

### ・ブリーダーズボックスの運用について

当組合にて利用申込者を取りまとめて利用者名簿を作成し、札幌競馬場へ事前に提出します。

利用者名簿に記載された方のみ、ブリーダーズボックスを利用することができます。

・実施期間・・・2022年7月23日～9月4日までの札幌競馬開催日

・利用人数・・・日高・胆振合計で12名まで

・利用申込・・・『利用日』『牧場名』『お名前』『連絡先』（同伴者がいる場合は全員分の情報）を当組合までご連絡ください。申込締切日の翌日に申込者へ利用についてご連絡します。

※申込締切は当該週の木曜日17:00までとなります。

※本年は席数に限りがあり、ご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。

利用申込先…HBA業務部 月～木曜日 8:45～17:00(祝日を除く) TEL:0146-42-1200

利用当日は、札幌競馬場の「馬主・来賓受付」にて席章をお受け取りください。

ブリーダーズボックスはスタンド4階の特別来賓エリア内となります。

席章での馬主席・指定席区域・業務用区域への通行はできません。

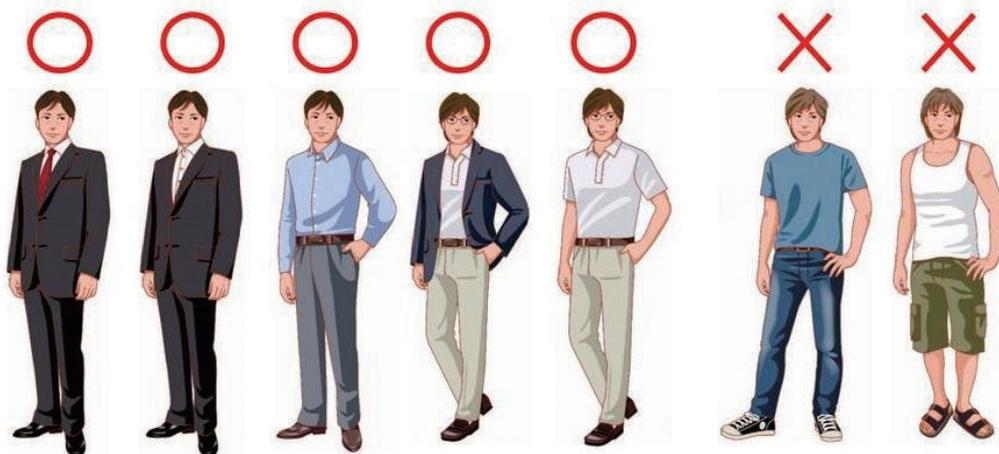
また、馬主章でのブリーダーズボックス（特別来賓エリア）への通行はできません。

※本年は無料入場券の配布はありません。入場時には入場券の購入が必要となります。

《4階来賓エリアについては、下記のとおりドレスコードが適用されていますのでご注意ください。》

1. 男性 来賓エリアは、ジーンズやTシャツ等の軽装ではご利用いただけません。

2. 女性 男性のドレスコードに準ずる服装でお願いします。



ポロシャツのみ

## タイトルホルダー 宝塚記念制覇

6月26日、阪神競馬場で第63回宝塚記念（G I）がおこなわれ、ファン投票では歴代最多票数を集めたタイトルホルダー（静内・岡田スタッド）が淀みのないハイペースを先行し、迫りくる各馬を突き放しレコード勝ちを取めた。年明けの2戦は連敗を喫し復権を狙う昨年の年度代表馬エフフォーリアが1番人気、エフフォーリアとは対照的に年明けは日経賞、天皇賞（春）を連勝し、三連勝を狙うタイトルホルダーが二番人気、有馬記念と天皇賞（春）では上記2頭の苦汁を舐めたディープボンドが三番人気、以下、デアリングタクト、ヒシイグアスと続きここまでが単勝オッズで10倍を切った。レースではタイトルホルダーが好スタートを切りハナを伺う勢いだったが、1周目ゴール板あたりでパンサラッサがハナを奪うと道中は単騎逃げをうち縦長の展開となった。最初の1000m通過は57秒6とハイペースになったが3馬身ほど後ろを追走するタイトルホルダーの手ごたえは楽なまま。3コーナーを回り各馬仕掛けに入るところでエフフォーリアの手ごたえが怪しくなったが、楽な手ごたえのまま先頭を伺うタイトルホルダーの後ろをディープボンドが追う形になり最後の直線へ。早々にパンサラッサを競り落としリードを広げにかかったところを、抜群の手応えでレースを進めたヒシイグアスが詰め寄る勢いを見せたがその差はなかなか詰まらず、力の差を見せつけゴールを駆け抜けた。タイトルホルダーはこれがG I 3勝目となり、秋に予定されている凱旋門賞では日本産馬の悲願達成となるか、楽しみは尽きない。

## 上半期ダートの大一番で新星誕生

6月29日、大井競馬場で第45回帝王賞（Jpn I）がおこなわれ、5番人気メイショウハリオ（浦河・三嶋牧場）が直線でしぶとく抜け出し初のJpn I勝ちを取めた。上半期の総決算レースだけあり小頭数ながら競合が揃ったレースとなった。昨年のこのレースの覇者でありチャンピオンズカップでは2着に1秒差を付け昨年の最優秀ダートホースに選出されたテーオーケインズ、2019年のこのレースの覇者であり東京大賞典を4連覇するなど、大井2000mを滅法得意とするオメガパフューム、国内での活躍はもちろんドバイワールドカップで2度の入着がありグローバルな活躍を見せるチュウワウウィザードなど、路線の一线級が揃い上位人気を固めた。レースでは確たる逃げ馬不在のなか、クリンチャーが押し気味に主張したがオーヴェルニュがスルスルとハナを切り、両馬を見る形でテーオーケインズが追走し1コーナーを回った。向正面に入りペースが落ち着いたと見るや否やスワーヴアラミスが先団を捲る勢いで進出し息の入らぬ展開に。それを無理に追わなかったメイショウハリオ、チュウワウウィザード、オメガパフュームの3頭は4コーナー手前からスパートを開始し、直線に入り先団を3頭が飲み込むと後は力が入る叩き合い。メイショウハリオが力強く抜け出すと外のオメガパフューム、内のチュウワウウィザードの追撃を僅かに凌いだところがゴールだった。本馬は日本でも古くから多くの活躍馬を輩出したCourtly Dee系のボトムラインだが、勢いは衰えることを知らず大きな勲章を一つ付け加える結果となった。

# 競馬トピックス

## モーリス産駒

6月12日、東京競馬場でエプソムカップ（GⅢ）がおこなわれ、ノースブリッジ（新冠・(有)村田牧場）が重賞初制覇を飾った。ノースブリッジは2019年セレクションセール取引馬の3,456万円（税込）で本馬のオーナーである井山登氏に落札された。この年のセレクションセール取引馬の重賞勝利はシゲルピンクルビー、リプレーザ、ジャックドールに続いて4頭目となり、うち3頭が初年度産駒だったモーリス産駒となっている。

## セプテンバーセール出身馬 重賞初制覇

6月15日、川崎競馬場で関東オークス(JpnⅡ)がおこなわれセプテンバーセール取引馬のグランブリッジ（三石・金舩牧場）が逃げるラブパイローを直線半ばで捉えるとそのまま押し切り重賞初制覇となった。生産者の金舩牧場、オーナーのサイプレスホールディングス合同会社にとっても初の重賞制覇となったが、2019年より新設されたセプテンバーセール取引馬としても初の重賞勝ち馬となった。

## エスポワールシチー産駒 JRA重賞初制覇

6月19日、東京競馬場でユニコーンステークス（GⅢ）がおこなわれ、ペイシャエス（様似・高村伸一）が息の詰まる叩き合いを制して初の重賞制覇となった。父のエスポワールシチーにとっても、これまでイグナイター（かきつばた記念）やヴァケーション（全日本2歳優駿）による中央交流戦での重賞勝利はあったもののJRA重賞制覇は初となった。

## 2歳馬初の重賞は大波乱

6月28日、門別競馬場で世代初めての重賞でお馴染みの栄冠賞がおこなわれ、単勝オッズ310倍の最低人気だったコルドゥアン（門別・サンシャイン牧場）が目覚めるような大外一気の末脚で重賞初制覇となった。父プレティオラスはサンシャイン牧場で繋養され、コルドゥアンはその初年度産駒だったがいきなり大仕事をやってのけた。

# 理事会の内容について

【第7回理事会】

◇令和4年6月10日 13時30分 静内支所

〈議 案〉

1. 協賛金支出について

〈報告事項〉

1. 第1回振興会長・事務局長合同会議の内容について
2. 第6回市場委員会の内容について
3. 日高軽種馬振興対策推進協議会  
令和4年度定期総会の内容について
4. 第3回業務・配合委員会の内容について

〈協議事項〉

1. 競走馬生産振興事業の要望事項について
2. その他

## 駆虫にもご用心

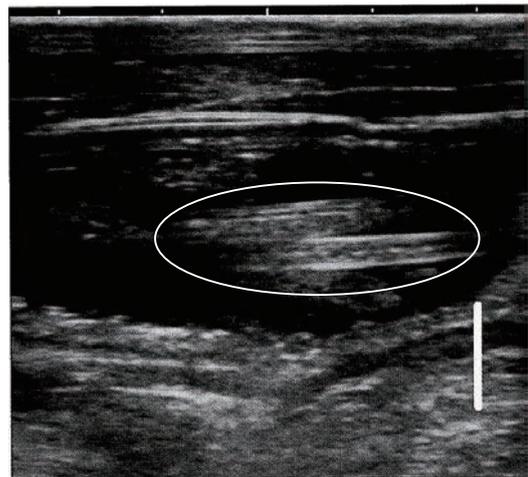
静内診療所 井上 哲

繁殖シーズンも終わりを迎え一息つかれている頃かもしれません。我々獣医師も溜まっていた執筆活動に精を出す時期がやってきました。今回は、前田獣医師が寄生虫対策について掲載されましたのでその流れでこれからの時期、注意が必要となる子馬の回虫症についてお話しさせていただきます。

昔々（20～30年前）、子馬への駆虫は生後1ヶ月半から2ヶ月ぐらいにイベルメクチン（通称E.ペースト）を投与し、その後1から1.5ヶ月間隔でパモ酸ピランテル（S.シロップ）と交互に投与する駆虫プログラムを推奨していました。このため虫下しを一度もかけない牧場以外で回虫による腸閉塞に遭遇することはなかったと記憶しています。しかし、イベルメクチンに対して耐性を獲得した回虫が出現すると、子馬の体内で数、大きさともに勢いを増していきました。そしてこのタイミングで、寄生虫に対して迅速に強直性麻痺（虫体を硬直化）を引き起こし死滅させるパモ酸ピランテルを投与することによる駆虫後の腸閉塞が散見されるようになったように思われます。厄介なことに回虫による腸閉塞は、回復手術後の予後があまり良くない印象を持っています。ある研究によると、手術適応となった馬37頭中31頭が退院はできたが1年後の生存は11頭のみだったという報告からも手術により詰まった回虫を取り除けば良いというものでは決してありません。2年ほど前には、パモ酸ピランテルも発売が中止され、回虫を標的とした駆虫薬はフルベンダゾールへとシフトしています。この薬は

ゆっくりと代謝を阻害し、寄生虫は最終的に餓死した（硬直しない）後、体外へ排出されることから他の駆虫薬と比較し腸閉塞のリスクは低いと考えられています。

したがって回虫がターゲットとなる子馬への最初の駆虫は、生後2.5～3ヶ月ごろにフルベンダゾールを投与することが推奨されます。万が一、イベルメクチンをやったからと安心されているなら、子馬の消化管内で成長した回虫が原因による疝痛を引き起こす事になるでしょう。そして前述したように命に関わるケースがあることも忘れないで下さい。



小腸に回虫が寄生している子馬の超音波画像  
『馬の寄生虫対策ハンドブック』より引用

最近、当歳馬全頭に対してフルベンダゾールによる駆虫をされた牧場の方から聞いた話では、運動器疾患により2ヶ月間舎飼していた子馬を除く全ての個体から回虫がわんさど出てきたそうです。改めて回虫が放牧地を介した“子馬から子馬”への感染であることが認識できる事例でした。

回虫以外の駆虫についても重要です。虫卵検査等、担当医と相談の上実施されると良いでしょう。